

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

| | |
|---------|---|
| 議 題 | 新公会計制度アドバイザー会議 |
| 日 時 | 平成30年8月28日(火) 15時00分～17時20分 |
| 場 所 | 府庁本館4階 会計検査室 |
| 出 席 者 | (特別顧問・特別参与)：小幡特別参与 武田特別参与 (職員等)：会計管理者兼会計局長 会計指導課 課長、課長補佐1名、主査3名、主事1名 |
| 論 点 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度財務諸表について その他 |
| 主 な 意 見 | <p>資料1（各会計合算）について</p> <ul style="list-style-type: none"> 純資産変動分析表の「Ⅰ固定資産のうち負債を伴わない額の増減」の「①事業用資産」に係る主な増減要因について、事実を確認のうえ、表現を検討してはどうか。 <p>資料2について</p> <ul style="list-style-type: none"> 税連動費用の増加について、政令市移譲による影響と税込増による影響とに分けて記載する工夫をしてはどうか。 〈行政コスト計算書〉の表示科目について、今回影響の大きかった、「退職手当引当金繰入額」を加えてはどうか。 <p>資料3について</p> <ul style="list-style-type: none"> 9ページ 府民ひとり当たりの資産、負債、費用の状況についてコメント欄に純資産の内容を加えてはどうか。 |
| 結 論 | <p>資料1（各会計合算）について</p> <ul style="list-style-type: none"> 純資産変動分析表の「Ⅰ固定資産のうち負債を伴わない額の増減」の「①事業用資産」に係る主な増減要因について、内容を確認の上、適切な表現で記載する。 <p>資料2について</p> <ul style="list-style-type: none"> 税連動費用の増加について、政令市移譲による影響と税込増による影響とに分けて記載する。 〈行政コスト計算書〉の表示科目について、「減価償却費」の代わりに、「退職手当引当金繰入額」とする。 <p>資料3について</p> <ul style="list-style-type: none"> 9ページ 府民ひとり当たりの資産、負債、費用の状況についてコメント欄に純資産の内容を加えて記載する。 |

| | |
|----------------------|---|
| <p>説明等資料</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 議事次第 • 【資料1】平成29年度財務諸表（各会計合算） • 【資料2】平成29年度大阪府新公会計制度財務諸表の概要 • 【資料3】平成29年度大阪府新公会計制度財務諸表について <p>なお、これらの資料については、平成30年8月28日現在であり、会議での指摘等による修正があります。</p> <p>最終の財務諸表等については、下記の資料を確認ください。</p> <p>※最終の財務諸表についてはこちら（リンク）</p> <p>http://www.pref.osaka.lg.jp/kaikei/newzaimusyohyou/index.html</p> |
| <p>関係部局 （室課）</p> | |